

特集2 SDGs目標期限まであと5年！

気軽に♪手軽に♪SDGsにチャレンジ！

9月16日から25日はSDGs週間です。2015年に国連で持続可能な開発目標(SDGs)が採択され、10年が経過しようとしています。昨年実施した調査によると、およそ9割の市民の方がSDGsを知っていると回答。一方で「何をすれば良いか分からぬ」という回答も25%ありました。難しく考えすぎず、気軽に、手軽にできることから始めてみましょう。

未来創造課☎924-2021



できることを始めよう

今日からできる取り組みを紹介します。あなたができることも、きっとありますよ♪

choi-ken(チョイケン)



徒歩や自転車移動でちょっと健康に、自分にも環境にもやさしくできます

ごみはしっかり分別



ごみをしっかり分別することでごみ減量、資源をリサイクルすることもできます

地産地消



地元食材の購入で食品ロス削減につながり、輸送のエネルギーも削減できます

地域について話す



地域の話をして「ひと」や「まち」の魅力を再発見できます

SDGsを実践する団体

第1回こおりやまSDGsアワード受賞
藤寿産業株式会社



木造施設づくりを総合プロデュースする藤寿産業



Voice 2019年にSDGs宣言を行い、ゴール達成に向け地域木材を使用した施設の木造化や、女性や高齢者、外国人の積極的な採用などに取り組んでいます。今年開かれている大阪・関西万博の大屋根リングの1／3は私たちが手掛けた福島県産集成材が使われており、世界に向けて持続可能なまちづくりをPRすることができました。今後も新技術の開発を含めた、持続可能な体制・技術、そして人づくりに取り組んでいきます。



製造に携わった大阪・関西万博の大屋根リング

～これまでの軌跡～

2015



国連総会で採択

2019



郡山市SDGs未来都市選定

2020



こおりやまSDGsアワード表彰開始

2025



期限まで残り5年

2030



GOAL

現在

SDGsのおさらい

持続可能でより良い世界を目指すため、2030年までに発展途上国も先進国も、世界が一つになって取り組むことが求められている目標です。17のゴールとそれを達成するために必要な169のターゲットが定められています。

17のゴールと私たちにできること

1 貧困をなくそう

フェアトレード商品を選ぶ

2 飢餓をゼロに

地元で作られた旬の食材を選ぶ

3 すべての人に健康と福祉を

チョイケンでムリせずちょっと健康に！

4 質の高い教育をみんなに

日本や世界の教育について調べる

5 ジェンダー平等を実現しよう

家族みんなで家事をシェアする

6 安全な水とトイレを世界中に

水道やシャワーは小まめに止める

7 エネルギーをみんなそしてクリーンに

移動手段を徒歩や自転車に替えてみる

8 働きがいも経済成長も

働きやすい環境について考えてみる

9 産業と技術革新の基盤を作ろう

興味があるイベントやワークショップに参加する

10 人や国の不平等をなくそう

さまざまな文化・人種について理解を深める

11 住み続けられるまちづくりを

地域の魅力や伝統について調べる

12 つくる責任つかう責任

必要な分だけ購入し、残さず食べ切る

13 気候変動に具体的な対策を

リサイクルできる資源を分別する

14 海の豊かさを守ろう

プラスチックごみを海に排出しないよう分別する

15 陸の豊さも守ろう

環境活動を行う事業者の応援、寄附をする

16 平和と公正をすべての人に

国際的な紛争問題や戦争について調べる

17 パートナーシップで目標を達成しよう

SDGsについて家族で話し合う

Information

第7回こおりやまSDGsアワード募集



こおりやま広域圏内で、SDGsの達成に向けて特に優れた取り組みを行っている事業者、団体、学校、個人を募集しています。詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。
9月1日㈪～10月24金

ふくしまSDGs未来博



「福島のより良い未来を考える」をテーマに開催します。体験・展示を通じて、ふくしまSDGs未来博理解を深めましょう。
9月20日㈯・21日㈰
場所:ふくしま未来博事務局(福島民報社事業局)
024-531-4171